

令和6年度 学校評価アンケートの結果について

千葉市立仁戸名小学校

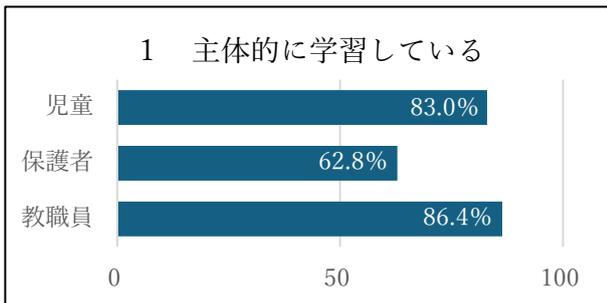
令和6年度は、感染症流行による学級閉鎖がありました。予定していた教育活動は概ね順調に進めることができました。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝しております。ありがとうございます。

アンケートの回収率は76%(昨年度86%)でした。今年度は、「すぐーる」のアンケート機能を活用してデジタル化を図りました。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございます。

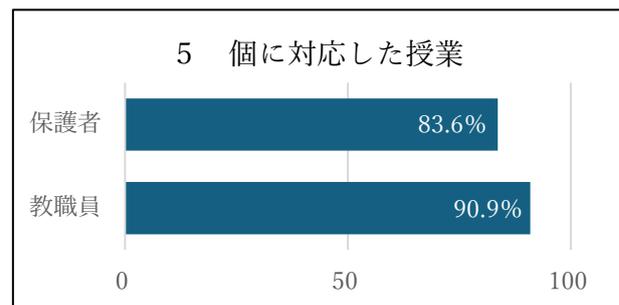
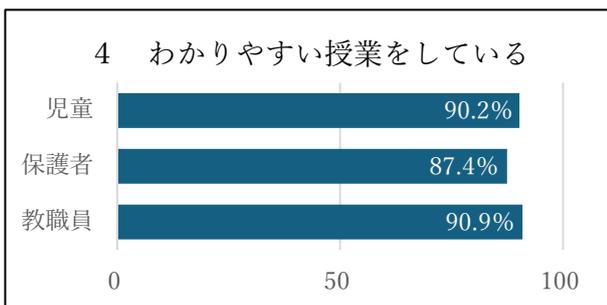
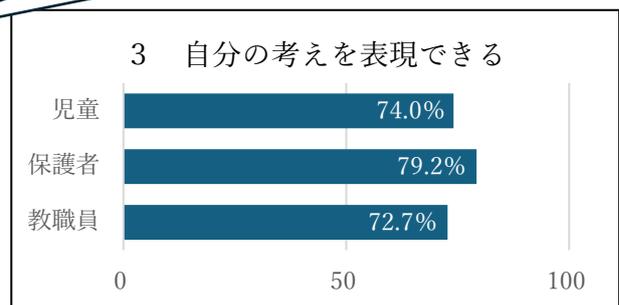
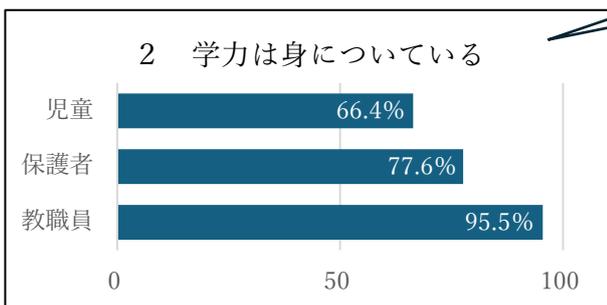
自由記述によるご意見や改善点等についての回答は最後に記載いたしました。今回のアンケート結果を令和7年度の学校経営・教育活動に生かしていきたいと思っております。

【学習の状況について】

※「そう思う」「少しそう思う」の回答割合をグラフ化しています。



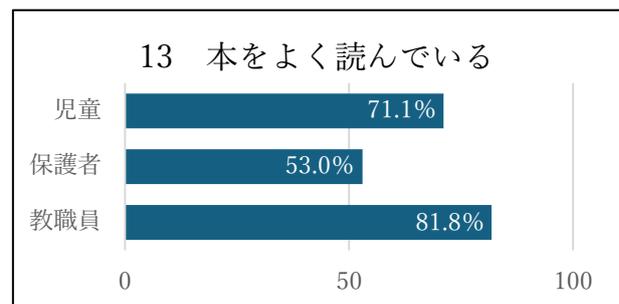
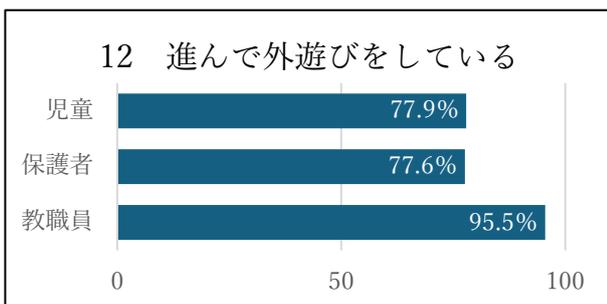
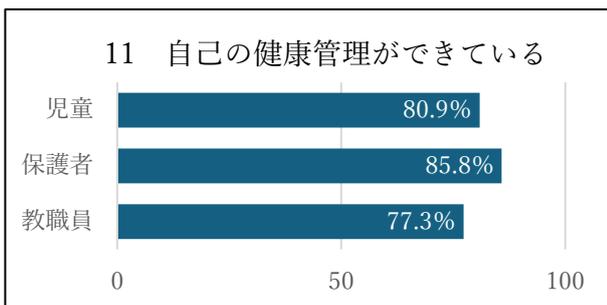
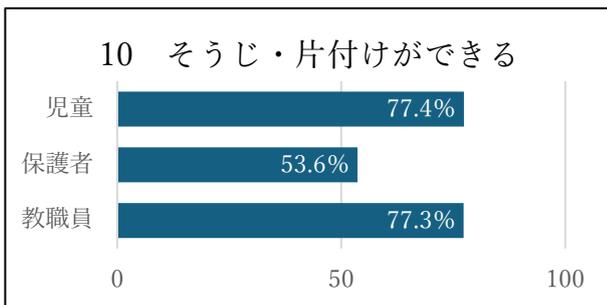
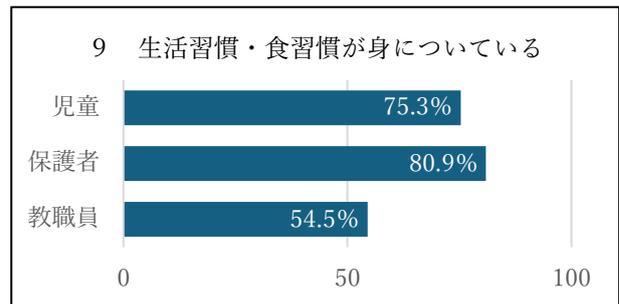
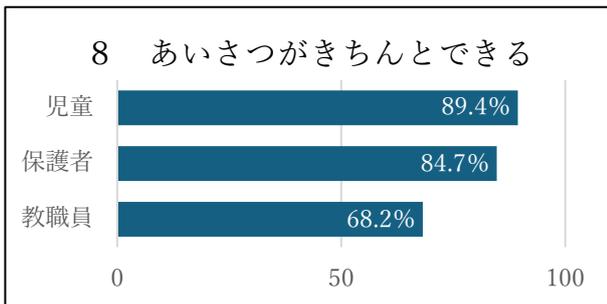
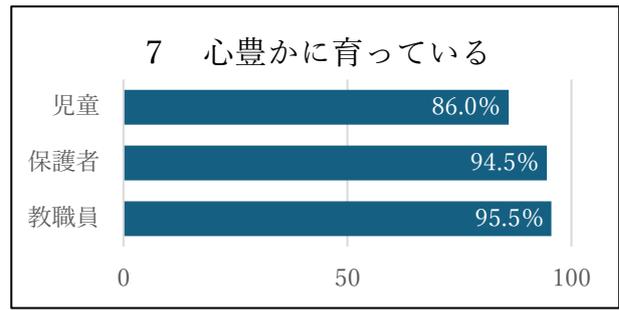
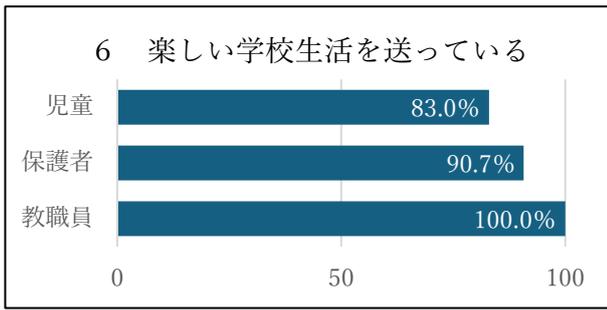
教職員アンケートの設問は、「子どもたちは、知識や技能を身に付けようと努力している。」となっており、ニュアンスに違いが出てしまっています。次年度は表記を合わせる予定です。



設問1「主体的に学習している」と設問2「学力は身につけている」では、昨年度より3ポイントほど低下しましたが、設問3「自分の考えを表現できる」では、児童・保護者ともに3～5ポイントの向上が見られました。コロナ化が明け、関わり合う活動が増えたことにより、自分の思いや考えを表すことができるようになってきたといえます。今後も子ども同士が関わり合う機会や活躍できる場をつくっていきます。

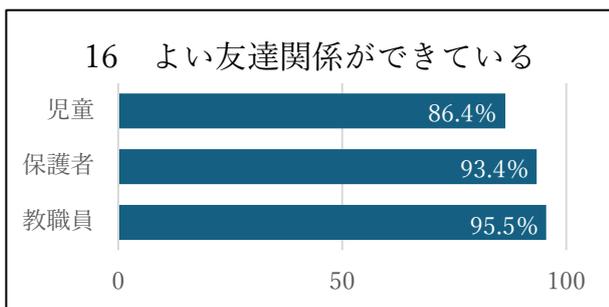
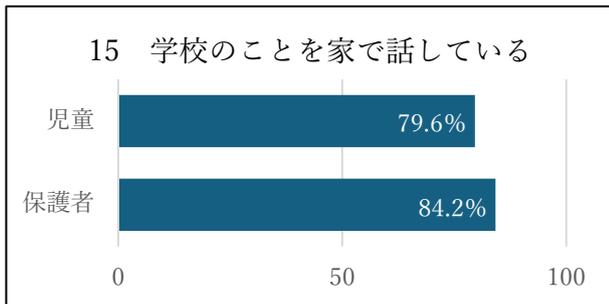
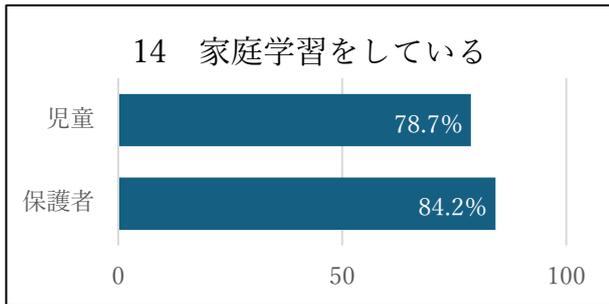
設問4「わかりやすい授業」と設問5「個に対応した授業」では、肯定的回答が非常に高くなっています。引き続き、児童にとってわかりやすい授業や個に応じた授業に努め、学習意欲や学力を高めていきたいと思っております。また、ギガタブの各種機能を活用することで、さらなる授業改善や学習効果の向上にもつなげていきます。

【学校や家庭での様子について】

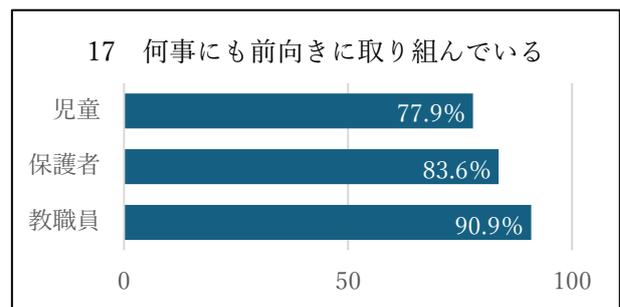


設問6「楽しい学校生活を送っている」と設問7「心豊かに育っている」についての肯定的回答が多く、子どもたちがのびのびと楽しく学校生活を送っていることがわかります。困っている友達に優しく声をかけたり、上学年の児童が下学年の児童を気遣ったりする姿も見られます。今後も楽しい学校生活を送ることができるよう指導・支援していきます。

設問8～10の「あいさつ」「生活習慣・食習慣」「そうじ・片付け」は、昨年度より低下が見られます。今後の社会生活の基盤となることなので、ご家庭の協力を得ながら自分からあいさつしたり、自主的にそうじに取り組んだりできるよう声をかけていきます。ご家庭でも規則正しい生活や望ましい食習慣が身に付けられるようご協力をお願いいたします。

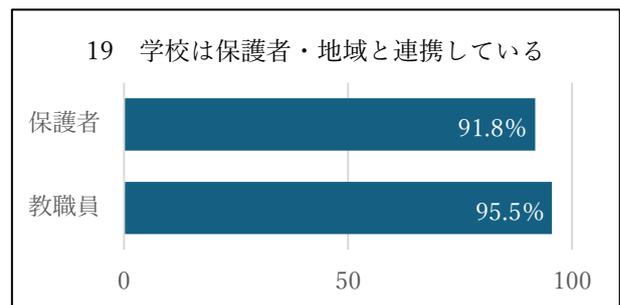
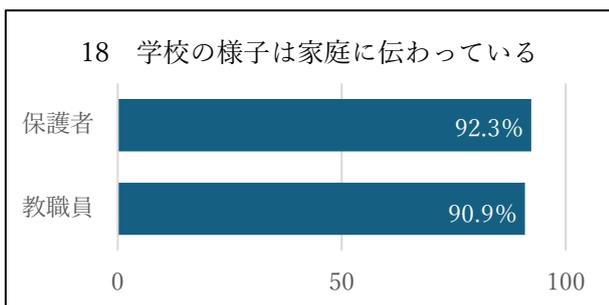


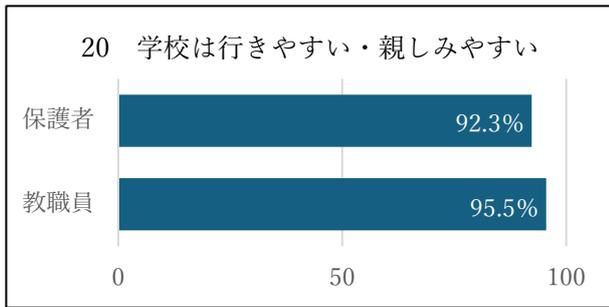
設問 11「健康管理」については、感染症の流行による学級閉鎖もあり、昨年度の肯定的回答を大きく下回る結果となりました。数値は下がりましたが、感染拡大防止に対する意識が高まっていると推察することができます。設問 12「外遊び」は、体力向上の観点からも引き続き推奨していきます。設問 13「読書」については、児童・保護者は減少、教職員は増加しました。読書タイムや図書委員会の取組に加え、本年度は図書室の蔵書も増やし、児童が読書に親しめる環境の整備に努めました。設問 14「家庭学習」では、児童が8ポイント低下しました。時間を決めて取り組んだり、集中して学習したりできるようご家庭でも児童にお声がけいただきますようお願いいたします。



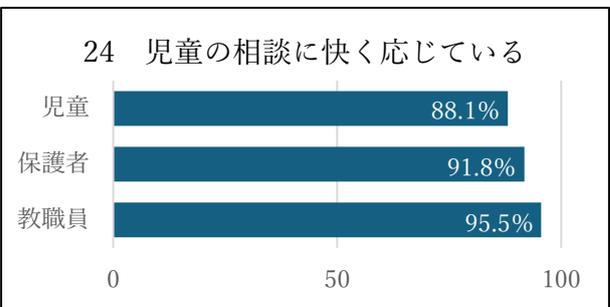
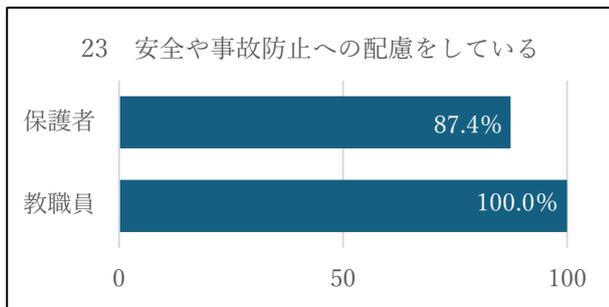
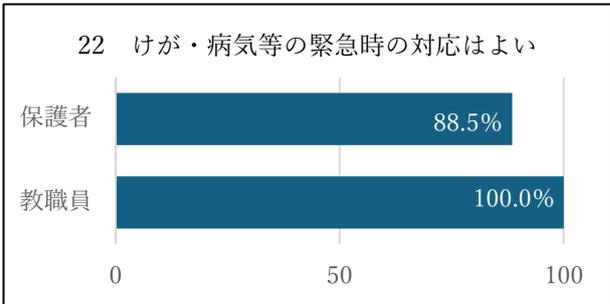
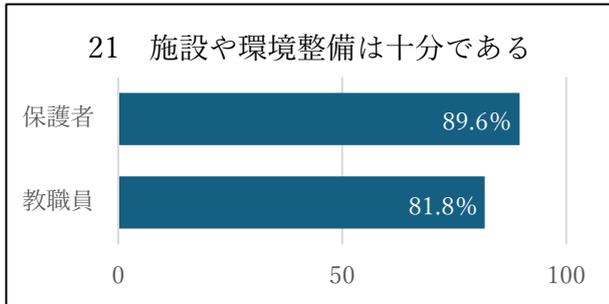
設問 15「学校のことを家で話している」は、増加傾向にあります。家族団らんを大切にさせていただきありがとうございます。これからも学校のできごとなど、ご家庭で話題にいただけたらと思います。設問 16「友達関係」については、互いに認め合い、励まし合いながらよりよい関係を築くことができきています。ふれあい活動や学校行事など、他学年との関わり合いも良好です。設問 17「何事にも前向きに取り組んでいる」は、昨年度に比べやや減少しました。コロナ禍が明け、多くの行事が再開しましたので、学校の教育活動に加え、地域行事など、様々なことに前向きにチャレンジできるよう指導・支援していきます。

【学校運営について】





設問 18～20「学校・保護者・地域の連携」に関する項目については、9割を超える肯定的回答となりました。日頃から、本校の教育活動にご理解をいただくとともに、学校行事をはじめとする様々な場面でのご協力に感謝いたします。今後も学校・家庭・地域で連携して子どもたちを育てていきたいと思ひます。



設問 21「学校施設」と設問 23「安全・事故防止への配慮」に関して、本年度は会議室・給食室のエアコン設置や通用門の建て替え、樹木の剪定など、たくさんの施設改善を行いました。安全な環境を整えることで、安心・安定した学校生活を送ることができると考えます。令和7・8年度の大規模改修工事を経て、さらに充実した学習環境を整えていきたいと思ひます。設問 22「緊急時の対応」では、けがをする子どもが多かったため、環境整備とともに安全に気を付け、落ち着いた学校生活を送ることができるよう声をかけていきます。設問 24「相談」については、引き続き学校と家庭の連絡を密にしながら、子どもたちを温かく見守り育てていきたいと思ひます。

【ご意見・ご要望への回答(自由記述より)】

○いじめアンケートについて

本校では、児童に年3回、保護者には学校評価アンケート時に実施しています。アンケートや児童の訴え、保護者の方からのご連絡をもとに聞き取りや対応を検討しています。必要に応じてスクールカウンセラーも関わり、安心して相談できる体制づくりを進めています。

○仁戸名っ子階段について

学校の敷地外ですが、地域の方々のご厚意で造っていただいたものを教育委員会に通学路として認めてもらい、令和4年度から使用しています。通行の際は気を付けるよう子どもたちに注意喚起をするとともに、地域の方々に相談をして改善を図りたいと思ひます。

○防犯対策について

学校の門扉は、教育課程の時間内は閉めています。物品搬入の業者等にも開けたら閉めるように依頼しています。また、防犯教室(1年)や防犯訓練、毎月の防犯ブザーチェックを行っています。学校は安全な学校生活を送れるよう努めておりますので、保護者の皆様にもご協力をお願いいたします。